

令和7年11月14日

三条市のデジタル空間において、全国初となるデジタル市長を決める「デジタル三条市長選挙」を開催します。また、メタバース空間「バーチャル SANJO」内で、三条市を象徴するオブジェを募集する「3D オブジェコンテスト」、地方における Web3 の先進事例を集めた見本市「Local Web3 Expo2025」を開催します。

【本件のポイント】

- ●「デジタル三条市長選挙」を全国で初開催
- ●「3Dオブジェコンテスト」の作品を募集中
- ●地方における Web3 の先進事例を集めた見本市「Local Web3 Expo2025」を開催

【本件の概要】

1 デジタル三条市長選挙

「デジタル三条市民証 NFT」の保有者が立候補、投票でき、三条市のメタバース空間で公開討論、Discord サーバー上で投票を行います。



バーチャル SANJO ポータルサイト

※仮想空間でのイベントであり、公職選挙法に基づく選挙ではありません。

- (1) 立候補期間 12月1日(月)~5日(金)
- (2) 公開討論会 12月20日(土)午後2時~4時
- (3) 投票日・投票時間 12月21日(日) 正午~22日(月) 正午
- 2 3D オブジェコンテスト

バーチャルのまち「バーチャル SANJO」の象徴となるオブジェを募集します。

- (1) と き
 - ア作品受付期間

11月1日(土)午前10時~令和8年1月12日(月・祝)午後11時59分

- イ 結果発表 1月下旬
- ウ 表彰式 2月上旬~中旬(「バーチャル SAN IO」内で開催)
- (2) 募集作品 三条市の名産品や文化をモチーフにした 3D オブジェ
- (3) 対象 どなたでも
- (4) 審査員

三条市長 滝 沢 亮

株式会社 Gugenka 代表取締役 CEO 三上 昌史 氏株式会社 Mogura 代表取締役 久保田 瞬 氏

(5) 各 賞

市長賞 Amazon ギフト券 5,000 円と記念品 優秀作品賞、学生優秀賞 記念品

3 Local Web3 Expo2025

全国初開催となる地方における新しいデジタル技術 Web3 の先進事例を紹介する展示、交流会です。最新テクノロジーを交流人口から地域の関係性を再構築する新しいツールとして捉え、活用事例やプロジェクトを紹介します。

- (1) と き 12月14日(日)午前11時~午後4時
- (2) ところ 三条ものづくり学校 (三条市桜木町 12-38)
- (3) 対象

市民、自治体職員、地域事業者、Web3 関連企業、研究者、学生

- (4) プログラム
 - ア 燕三条 NFT 匠の守護者システム開発者による基調講演
 - イ 出展者による取り組み紹介
 - ウ 展示ブース
 - エ ワークショップ

■バーチャル SAN JO

インターネット上の仮想空間「メタバース」を活用した三条市の新しい取り組みで、メタバースの一つである仮想空間「VRChat」中にあり、三条らしい"ものづくり"や"アウトドア"をテーマにしたデジタル上の空間です。

■デジタル三条市民証

株式会社燕三条が発行する「燕三条 NFT 匠の守護者」を、三条市が公式に認証したものです。この NFT を保有する人を「デジタル三条市民」として位置付け、オンライン上で市政への意見交換や企画、投票などに参加できるほか、実際の地域イベントやお店で使える特典もあります。

■燕三条 NFT 匠の守護者

日本アニメ・マンガ専門学校の学生デザイナーが、燕三条にある企業を擬人化したトレーディングカードを NFT 化したものです。三条市、燕市のふるさと納税の共通返礼品となっています。

NFT

Non-Fungible Token (非代替性トークン)の略。インターネット上で保有でき、耐改ざん性に優れた「ブロックチェーン」を利用して所有権や真偽を記録、証明するものです。